

とぜわ

Public Relations of TOZAWA

広報

No.554 2018年（平成30年）1月号

巻頭
記事

年頭のあいさつ
戸沢村長
戸沢村議会議員

きれいに飾りつけ♪（なし団子づくり）

1

Jan



謹んで新年の
お喜びを

申し上げます

戸沢村長

渡部 秀勝

新年、明けましておめでとうございます。

村民の皆様にあかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃より戸沢村政運営に対し、特段のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は大きな自然災害の発生がなかったものの、特にサル等による鳥獣被害が多数報告されており、改めて人間と野生動物の関わり方が深刻さを増しています。また、九月には戸沢村女性消防隊が「全国女性消防操法大会」にて、準優勝という輝かしい成績を収めました。その快挙には「感動」の一文字であります。

さて、少子高齢化・人口減少・地域産業の衰退等、過疎化が激しい地方は一層厳しさを増しており、村民の皆様への負託に応えるべく責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

このような状況下にあっても、住民の誰しもが日々の生活を安全で安心し

て暮らすことのできる村づくりを、最優先しなければなりません。

本村ではこうした要望に応えるべく、より良い教育環境の充実に努めてきました。昨年四月から校舎一体型の小中学校（戸沢学園）が開校し、また隣接した場所に、本年四月より四つの保育所を統合した新しい「戸沢保育所」を開所します。

これからは、「保小中一貫教育」の取り組みとして新たな歴史がスタートし、本村が目指す「子供たちを共に育て、子供たちと共に育つ」共育の実現に向けて参ります。

今後とも、人と人との交流し、相互扶助の精神のもと互いに助け合い、住民一人ひとりが担うべき役割を認識し、汗を流し、知恵を出し合い、地域の課題を解決していく村づくりを進めてまいりますので、尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。





新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より議会活動に對しましては、深いご理解と多大なるご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

昨年は、住民生活を脅かすような大きな災害もなく、平穏な一年を送ることができたことは、何より良かったものと安堵しております。

国政では、北朝鮮の核、ミサイル問題や森友、加計問題等で大きく揺れ動いた1年であり、10月の衆議院総選挙では、自由民主党の圧勝により第4次安倍内閣が発足し、引き続き国政を担うこととなりました。人口減少、少子高齢化、地方経済の活性化や農業政策、北朝鮮問題等々に真摯に向き合い、国民の声を聞きながら真剣に取り組んでいただきたいと思います。

本村におきましては、昨年、新しい保育所が完成し、本年4月から四つの保育所が統合されます。学校建築と合わせ文教施設の大型事業がほぼ完了し、

保小中連携による教育がスタートすることにより、本村の子どもたちが立派に成長していくものと確信しております。

今、本村は、皆様ご承知のとおり人口減少・少子高齢化社会といった、大きな問題を抱えております。議会としても、これらの課題解決に向け、議員一人一人が知恵を絞り、汗をかき取り組んでいるところであり、さらに、地方創生調査研究特別委員会を継続的に開催し議論を深め、提言等を行いながら、「住んでみたい村」「住んで良かった村」づくりに取り組んでいく所存であります。

最後になりますが、村民皆様が平穏な一年であることを願いつつ、安心して豊かな暮らしを感じられる村づくりに向け、皆様とともに手を携えて、議員一同が一丸となつて諸課題に立ち向かってまいりますので、尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

戸沢村議会議長

早坂 文也



幼児保育の新たなシンボル

新戸沢保育所竣工

戸沢村立戸沢保育所

山形県最上郡戸沢村大字蔵岡 3718 番 1

施設概要

建築構造 木造平屋建て
保育所敷地 7,976.13㎡
床面積 1,359.93㎡



▲保育所完成を記念し、歌を披露



▲地域住民が新保育所を見学

12月13日（水）、新戸沢保育所の完成を記念して、「戸沢村立戸沢保育所竣工式典」が挙行されました。当日は、村内外の建設関係者や村議会議員ら約40名が出席し、新保育所の完成を祝いました。戸沢保育所の進藤恵美子所長は「保護者・地域に愛され、子どもたちが楽しく、元気に過ごすことのできる保育所にしていきたい」と新保育所開所に向けた抱負を語りました。その後、4つの保育所の年長の園児が、保育所建

設への感謝を込め、歌を披露しました。式典終了後には、一般内覧会が行われ、地域住民や保育所入所者を控える親子連れなど多くの方が見学に訪れました。見学に訪れた方は、保育所内の説明を受けながら、木材がふんだんに使用された、暖かみ溢れる空間を見て回りました。平成30年度からは、神田、戸沢、古口、角川の4つの保育所が統合し、新戸沢保育所が開所します。

総事業費約6億8千万円をかけて、平成27年4月より進められておりました、新戸沢保育所建築工事が、平成29年10月31日に完了し、木材をふんだんに使用した、木のぬくもり溢れる保育所が完成しました。



新戸沢保育所お披露目

平成30年度より開所

新保育所の特徴

「温もり」のある空間に

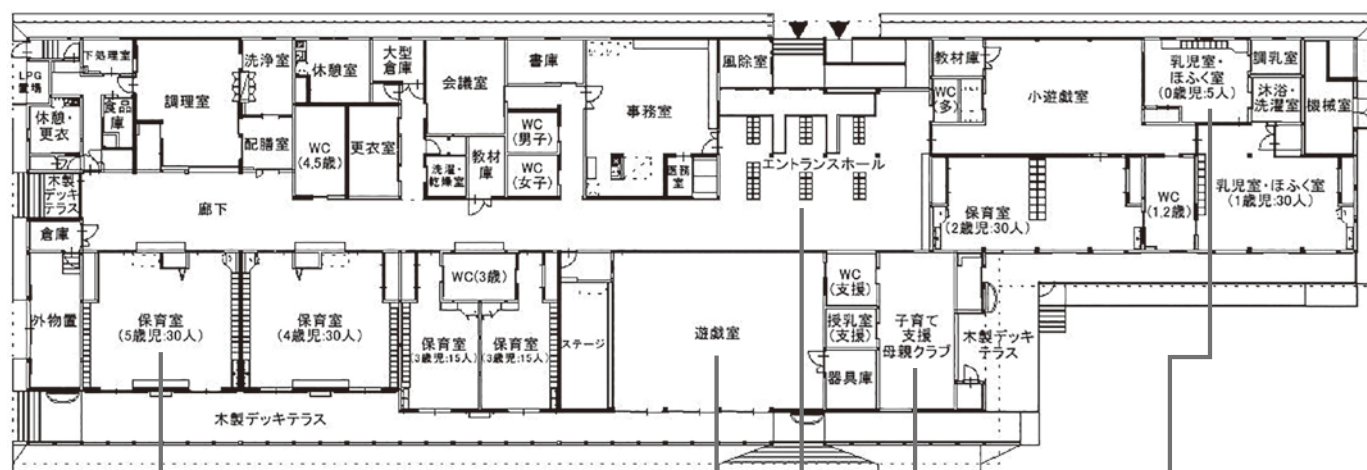
快適で温もりのある保育環境を提供するため、木材を積極的に使用し、内装木質化を図りました。また、木材には、ストレス緩和や集中力増進などの優れた特性があり、園児の快適な生活をサポートします。

「食べる」を身近に

新保育所では、「食育の窓」を設置し、調理室の様子をオープンにしています。調理の様子や給食の匂いを園児たちが直接感じること、食べるのがより身近なものとなり、食育の心を育んでいきます。

「子育て」をサポート

新保育所開所にあたり、「子育て支援母親クラブ」を新設します。ここでは、子育ての悩みや疑問を保育士や保健師がお聞きします。また、乳幼児や保護者同士の交流の場として、様々な企画を実施していきます。



保育室



全ての保育室が園庭に面し、日当たり・風通しがよく、園児が活動しやすい空間に。

遊戯室



ステージに村の木「山の内杉」を使用し、村の宝を身近に感じられる構造に。

乳児室・ほふく室



0歳児受け入れにあたり、調乳室・沐浴室を完備し、最大5人まで受け入れ可能に。

保育所背面



木製のデッキテラスとガラス窓を多く採用し、モダンで遊び心のある外観に。

エントランスホール



解放感溢れる広い空間と木のやさしい香りが園児や来園者をお出迎え。

子育て支援母親クラブ



子育てで悩める母親や未就園児を持つ母親の様々な悩みの相談場所に。

法人税の納税向上に尽力



今月の一枚



11月13日（月）、新庄市大地会館にて、「平成29年度新庄税務署長納税表彰式」が行われ、山科義行氏（岩清水）が、新庄税務署長より表彰を受けました。

山科氏は、公益財団法人新庄法人会にて長年理事の要職を担い、法人税の納税向上に尽力されました。こうした功績が認められ、この度の受賞となりました。おめでとうございます。

更生保護事業の発展に貢献

11月7日（火）、山形テルサにおいて、「第45回山形県更生保護大会」が開催され、本村より4名が表彰を受けました。4名の方々は、保護司や保護司をサポートする立場として、犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、更生保護事業の発展に貢献されました。こうした功績が認められ、この度の受賞となりました。

法 務 大 臣 表 彰	大山信彦氏（古口）
全国保護司連盟理事長表彰	加藤武美氏（向名高）
東北地方保護司連盟会長表彰	齋藤春江氏（下本郷）
山形保護観察所長感謝状（内助功労者）	庄司庸子氏【馨】（蔵岡）



「山形そば街道」新酒発表会

12月1日（金）、ぼんぼ館にて、そば焼酎「山形そば街道」新酒発表会が開催され、やまがた酒彩倶楽部や村内のそば生産者らが出席し、新酒の完成を喜びました。

この日お披露目されたのは、25度の焼酎と39度、41度の原酒、3種類のそば焼酎で、やまがた酒彩倶楽部の田中会長は「フレッシュで力強い味に仕上がっている。多くの方に飲んでいただきたい」と今年のそば焼酎の出来を語っていました。そば焼酎は、高麗館やぼんぼ館などで販売しています。

戸沢小6年生が議会傍聴

12月6日（水）、戸沢村役場議場において、第4回定例会が行われ、戸沢小学校6年生の児童28名が傍聴に訪れました。

当日は、村議会議員による一般質問を見学し、議員による質問や村長の答弁の様子に真剣に耳を傾けていました。その後、議場に入場し、実際に議会が行われている議場を見学しました。

総合学習の一環として行われた今回の議会傍聴で、村を動かす中枢部分を目の当たりにし、戸沢村のことをよく考えるきっかけになったのではないのでしょうか。





戸沢小で門松づくり体験

12月18日（月）、戸沢小学校にて、戸沢小3年生27名が門松づくりを行いました。

当日は、乙夜塾より8名が講師として訪れ、門松の歴史や門松の作り方などを子どもたちに教えました。その後、実際に門松づくりを体験し、立派な門松を作っていました。

参加した児童は「飾り付けが楽しかった」、「門松の言い伝えを初めて知った」と思い思いに門松づくりを楽しんだ様子でした。完成した門松は、早速玄関や各教室に飾られ、新年を迎える準備が整えられていました。

毎年恒例のなし団子づくり

12月19日（火）、古口保育所にて、なし団子づくりが行われました。

当日は、乙夜塾や古口長寿会より11名が保育所を訪れ、園児22名と餅つきや飾り付けを行いました。

園児たちは、臼と杵を使って餅つきを行った後、みんなできれいに飾り付けを行いました。参加した園児の中には「楽しかった」、「もっとしたい」という園児もあり、楽しみながなし団子づくりを行っていたようでした。

古口保育所では、翌年の健康を願って毎年、なし団子づくりを行っています。



11月26日（日）、新庄地区で行われた第32回山形県小学生バレーボール新人交流大会山形県大会において「戸沢MAX」が創設後初となる山形県第3位となりました。バレーボールをみんなで楽しく、これからに生かしてくれることを目標に活動を続けてきました。

これからも元気に楽しく面白く活動を続けていきます。毎週火曜日と金曜日、戸沢中学校体育館で練習しています。新しい仲間も常に募集していますので、ぜひ一度練習に来てみてください。

戸沢MAXが山形県3位

ふれスポ通信



戸沢道場AED講習会

12月3日（日）、戸沢道場にて、戸沢道場の選手ら約30名を対象に、戸沢道場AED講習会が行われました。

当日は、ほりばた接骨院から高橋さんが講師として訪れ、AEDの使用法や人命救助の方法などを実演を交えながら教えていました。戸沢小6年中鉢瑠依さんは「将来、人のために働きたいと思っていた。だから興味があったし、真剣に聞きました」と今回の講習会の感想を述べていました。

むし歯ゼロ (*^_^*)「良い歯の子」表彰



11月30日(木)、「良い歯の子」表彰式が行われ、戸沢村健康づくり推進協議会(会長:佐藤繁さん)より、18名のお子さんとその保護者が表彰を受けました。この度表彰を受けたのは、3歳児健診の際に虫歯がなく、その後も良好な口腔状態を保っているお子さんとその保護者になります。これからも健康な歯を大切にしてください!



まよ
大川 真葉ちゃん
美幸さん(津谷)

兄弟3人これからもピカピカの歯で成長してほしいです。



りょうすけ
伊藤 凌輔くん
彩緒里さん(向名高)

とてもうれしいです。すごいね!と褒めてもらいました。



まひろ
伊藤 真裕くん
彩緒里さん(向名高)

これからも虫歯ゼロを目指して頑張りたいです。



うると
佐藤 麗音くん
あゆみさん(滝ノ下)

ハミガキが楽しくなるような工夫を行っています。



ひより
柿崎 日和ちゃん
恵美さん(出舟)

お姉ちゃんに続いての受賞でとてもうれしいです!



小野 ひなちゃん
さなえさん(名高)

これからも食べた後はハミガキをして虫歯を予防していきたいです。



こうと
高橋 皇翔くん
佳子さん（上松坂）

毎日嫌がらず歯磨き・仕上げ磨きをがんばった結果です。



こうが
高橋 煌冴くん
千菜美さん（神田）

これからもずっとキレイな歯でいてほしいです。



なつか
佐藤 捺夏ちゃん
仁美さん（津谷）

親子で虫歯予防に努め、仕上げ磨きを続けていきたいです。



きるあ
早坂 煌瑠愛くん
美香さん（古口）

歯を大切にし、健康な歯でいられるように頑張ります。



しおり
西嶋 志織ちゃん
亜矢子さん（古口）

毎日の歯磨きを家族で頑張ってきたので、とても嬉しいです。



しおり
富樫 栞梨ちゃん
慶子さん（名高）

毎日の歯磨きを欠かさず虫歯にならないように気を付けます。



みなと
矢口 湊人くん
麻美さん（出舟）

虫歯ゼロで表彰されることになり、とても嬉しいです。



みう
藤本 美宇ちゃん
絵美さん（名高）

本人が自主的に歯磨きに取り組んだ結果です。



かい
平賀 魁くん
由真さん（津谷）

嫌いだった歯磨きを今では自分からするようになりました。



ゆうき
山内 優輝くん
朋美さん（古口）

これからもむし歯予防を心がけていきたいと思います。



おうすけ
柳田 桜介くん
まゆみさん（蔵岡）

これからも桜介と一緒に虫歯予防に努めていきたいです。



みお
八鍬 美桜ちゃん
加奈子さん（津谷）

これからも今まで通り楽しい歯磨き頑張っていこうね。

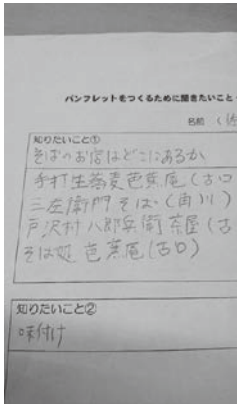


最前線 Vol.5

単元名：「地域を見つめる」

五年生は総合的な学習の時間に「戸沢村の産業」について学習しています。戸沢村の産業として自分が知っているものを、次々と出し合いました。「ぼたもち」「パプリカ」「米作り」など、子ども達が考える「戸沢の産業」がたくさん出てきました。他にも「角川のかぶ」など、自分たちの住んでいる地域で作っているものを、よく見ていることが分かります。

次に「インターネットを使って調べよう」ということになりました。インターネットでそれぞれのテーマについて調べていくと、「もっと知りたい」と思うことが出てきました。例えば、パプリカを作っているときの工夫や苦労など、作り手が考えていること、感じていることなどです。インターネット



のページには概要はあっても、自分が必要とする情報が無い場合があります。そこで、生産者に直接連絡を取ってインタビューすることを計画しました。電話で連絡して、取材することを伝えます。インターネットの検索だけでは絶対にできない「直接体験」です。直接的、具体的な経験を十分に積んでいくことが重要です。調べたい課題と自分自身の距離がぐっと近づき、課題が「自分ごと」になります。

今後は取材したことをもとに、地域のパンフレットを作ってみたいなど、子ども達の考えは広がり、地域に向かって働きかけることにつながっていきます。共育の学習は、地域を見つめ、子どもの思いと地域を結びつけることになっているのです。



戸沢村学校保健委員会だより

性といのちの学習から

11月28日、小学校4・5・6年生とその保護者、中学校3年生を対象に「いのちの教育講演会」を開催しました。講師は一昨年から引き続き、酒田市立八幡病院で看護師・助産師

として勤務されていた後藤敬子さんです。子どもたちが、自分の命の重みや周りの人々から受けた愛情に気づき、『いのち』と『感謝』の言葉を感じられたひとときとなりました。



子どもたちと保護者の感想

- さいしょ、私たちはあんなに小さかったのに、おなかの中ですごく大きくなって産まれてきて、人間はすごいなと思いました。(小4)
- この広い世界で家族のみんなと出会えたことはきせきというのを聞いて、産んでくれたお母さんや家族のみんなに「ありがとう」と言いたいです。(小4)
- 命がけで私たちを産んでくれたお母さんに、いつまでも感謝の気持ちをこめていきたいと思いました。(小5)
- 自分の命も友達の命も大切にできるような人になりたいです。(小6)
- 今普通に生きていることの幸せさ、ありがたさに気づかれました。私がお母さんのお腹の中に1つの命としてあったこと、そこからたくさんの人の愛情が自分にあたえられたこと。すべてに感謝したいと思いました。(中3)
- ぼくはなぜここにいるのだろうと思ったことがあります。自分の夢を叶えるためと何かを伝えるために生きていることに気づきました。(中3)
- いつ聞いても涙が出ます。親のありがたさを知り、そして子どもにしてあげられる幸せを感じます。命の大切さを私からも伝えていきたいです。(保護者)



地域おこし協力隊奮闘記

Vol.25

地域おこし協力隊とは、「地方で人口減少や高齢化が進み人材不足が叫ばれる中で、地方での生活を望む都市部の人たちがそこに移り住み、地域の活性化のために、まちおこしの一員となって活動する」。そんな人たちのことを指します。戸沢村でも、3名の「地域おこし協力隊」が村おこしのために活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。



地域の方々が気軽に足を運べる場所にすることはもちろんのこと、地域外や村外からのお客様とも交流できるようなぎやかな場所にしていければと思います。くつろぐだけでも結構ですので是非足をお運びください。



■今月の鈴木英策隊員

12月24日(日)、た
くさんの方々の

支えのおかげで、南部
地区地域振興センター
(旧角川中学校)にカフ
エをオープンすること

■今月の鶴川幸代隊員



デザインというた
パソコンで簡単
にできると思われがち
ですが、素材となる絵
や文字を描くことはも
ちろん、文字組みやバ

ランスを計算し配置していく大変地道な作業です。そんなことで今月はデスクワーク
ぎみに。制作した一部を紹介します。



「カフェすっぺ家」ポスター
念願の、協力隊・鈴木さんのカフェ。ロゴには鈴木さんのチャームポイントが隠れています(笑)



「日韓ひろば」メニュー
唐辛子の赤をメインカラーに、可愛らしくモダンに仕上げました。



「戸沢道場柔友会」ポスター
「一本が、取れる人に。」というキャッチフレーズを加え、インパクトのある一枚に仕上げました。

■今月の鶴川慶三隊員



以前より名高にあ
ります木目込み
人形を製造してらっし
やる矢口人形さんが、
オリジナル商品を作り
たいという事でデザイ

ンをさせてもらっていたのですが、推敲を重ね、この度試作品がやっと完成しました。せっかくデザインを頼まれたのなら、ついでに村の宣伝も兼ねた商品を作ってもらえたらと思い、誕生したのが野口温泉ぼんぼ館でトロトロの湯に浸かったタヌキという設定を付随させた『とろぼん(仮)』です。村外の方にもぼんぼ館を知ってもらえたらと思います。量産化と売り込みが順調にいけば、夏までにはどこかの店頭に並んでくれるのではないでしようか。

当初『ヌルだぬき』という癖のあるネーミングがぼつと浮かんでいたのですが、キモい！と言われたので、考え直しました。





『すなばば』 鈴木 のりたけ
公園のすなばで遊んでいたら、空からすなが
ふってきた！（PHP 研究所HPより）

『自立神経まるごとリセット すばらヨガ』 崎田 ミナ
肩こり、腰痛、自律神経失調 etc. プチ不調をい
つでもどこでもリセット。（飛鳥新社HPより）



『全部レンジン！ やせるおかず作り置き』 柳澤 英子
「やせるおかず 作り置き」から、レンジでチン！
で完成のレシピ集が登場。

新刊案内



『どんないろがすき』
絵100% ORANGE

童謡「どんないろがすき」を絵本化。子
どもたちの色への興味を高める一冊。
（フレーベル館HPより）



本のススメ

vol.56



図書室は12月27日から1月4
日までお休みです。

一月・二月は雪が深いので夜間
開放はお休みです。

くれよんの日

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
365日日本 一周絶景の旅	ブラタモリ	ホビットの冒 険	ハリーポッター と賢者の石	ナルニア国物 語	エルマーのぼ うけん	ふしぎの国の アリス	はてしない物 語	アルケミスト ―夢を旅した 少年―	海底三万里
TABPRO	NHK ブラタ モリ 制作班	J.R.R. トー ルキン	J.K. ロー リング	C.S. ルイス	ルース・スタイ ルス・ガネット	ルイス・キャ ー	ミヒヤエル・ エンデ	パウロ・コエー リョ	ジュール・ヴェ ルヌ

『心躍る！冒険・旅に出たくなる
本〜読むとワクワクする本〜』
展示期間は一月十二日まで。
今月の十冊はこちら！

『山形県図書館大賞二〇
一七』受賞作品紹介

産業振興課からのお知らせ

『戸沢村未来応援商品券』有効期限のお知らせ

もがみ北部商工会戸沢事務所で販売されている『戸沢村未来応援商品券』の有効期限が残り少なくなっております。購入された方は是非ご利用ください。

また、商品券は有効期限を過ぎるとその効力を失います。返金等は一切受け付けませんのでご注意ください。

有効期限 平成30年1月31日（水）まで

※取扱店は村内外65店舗です。詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ先：もがみ北部商工会戸沢事務所 ☎72-2665

教育委員会からのお知らせ

スポーツ優秀選手に関する情報提供のお願い

戸沢村教育委員会では、スポーツで活躍された優秀な選手の方を表彰し、「スポーツ優秀選手激励金・功労金」の支給を行っています。

表彰・支給に関する基準は、村内在住で平成29年度各種競技予選会（地区・県大会等）を通過し、東北大会および全国大会に出場された方が対象となります。（大学生等は住民票を有しなくても可）。団体競技の場合は、登録メンバー（ベンチ入り）となっていることが要件となります。

対象者の方がおりましたら、下記問合せ先までご連絡願います。

問合せ先 戸沢村教育委員会 共育課 社会教育・体育係 ☎72-2304

住民税務課からのお知らせ

住民税申告と確定申告について

まもなく、村県民税の住民税申告と所得税の確定申告が始まります。

平成29年度分の申告相談期間は、平成30年2月7日～3月15日です。申告は住民税（村県民税）、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、子ども手当、保育料などを算定する基礎資料となる大変重要なものです。

所得がない方でも、所得がない旨の申告を行わないと、未申告者となり、各種保険料を算定する際に不利になる点が多くなりますので、ご注意ください。来場の際は、事前に資料や領収書をそろえてお越し願います。

（1月中に全戸配布予定の「申告相談のお知らせ」に詳しく記載がありますので、ご参照ください。）

問合せ先 住民税務課税務係 ☎72-2326

平成30年産からの米政策の 見直しへの対応について



人口減少や高齢化等により、全国的に主食用米の需要が減少していく中で、将来にわたり意欲を持って稲作経営を行っていくには、今後とも、需要に応じた米生産により価格の安定を目指していくことが必要です。このため、これまで国が配分してきた「生産数量目標」に代わり、県農業再生協議会が市町村ごとの地域農業再生協議会へ提示する「生産の目安」を基に、地域農業再生協議会が皆様に「生産の目安」を提示することといたしました。また、国では平成30年産以降も「水田の直接支払交付金」等による水田フル活用に向けた支援を継続していくこととしております。

Q1、平成30年産からの生産調整はどうなりますか？

米の国内消費量は、毎年約8万トンずつ減少しています。平成30年産から国による「生産数量目標」の配分が廃止されますが、無計画に作り過ぎると、米価の急落を招くことになります。このため、本県では「生産数量目標」に代わる「生産の目安」を生産者の方々に告示することとしたものです。このような取り組みは全国のほとんどの産地で実施される見込みです。

Q2、今後、転作をする必要はなくなりますか？

「生産の目安」を達成するためには、これまで取り組んできた飼料用米や大豆、野菜等の作付による水田のフル活用に引き続き取り組んでいくことが必要です。国では、水田フル活用を推進するため「水田活用の直接支払交付金（産地交付金を含む）」を継続することとしています。これらの交付金等を活用しながら、需要に応じた生産と農業所得の確保に努めましょう。

**これからも、農業所得の最大化や稲作経営の安定化に向け、
水田のフル活用と需要に応じた生産に取り組みましょう！**

問合せ先 産業振興課農政係 ☎72-2527

お知らせ版

～各種イベントや募集案内、
各課からの連絡～

伝言板コーナー

「Excel活用講座」

○日時 平成30年1月23日（火）
～25日（木）
9時15分～

○場所 山形県立山形職業能力開発専門校

○募集人数 15名

○受講料 7,800円

○応募締切

○申込・問合せ先 平成30年1月9日（火）
山形県立山形職業能力開発専門校

☎023-644-9227

「20代・30代対象！健康教室と 検診・検査の実施について」

○日時 平成29年12月～平成30年
3月 月2回

○場所 やまがた健康推進機構各
検診センター（県内5か
所）

○検診項目 大腸がん検診、肺がん
検診、胃リスク検査、
乳房超音波検査

○料金 各検診500円

○問合せ先 やまがた健康推進機
構山形検診センター

☎023-688-6511

「相続相談会」

○日時 平成30年2月4日（日）
10時～

○場所 山形市消費生活センター

○相談方法 面談相談

○問合せ先 山形県司法書士会

☎023-623-7054

※相談は無料です

「第8回ゆめりあ寄席」

○日時 平成30年2月10日（土）
18時30分開演

○場所 ゆめりあ ホールアベ
ージュ

○内容 柳家☆治・入船亭遊京落
語会

○入場料 1,000円

（先着93人）

○申込受付 平成30年1月12日
（金）9時より

○申込・問合せ先 ゆめりあ事務室
☎28-8888

「第13回第6師団音楽まつり」

○日時 平成30年2月17日（土）
第1回公演 10時開演

第2回公演 14時開演

○場所 やまぎんホール

○応募締切 平成30年1月31日
（水）必着

○申込・問合せ先 陸上自衛隊
第6師団司令部広報室

☎0237-48-1151

※入場無料です

「かつろくスペナビ講座」

○日時 平成30年2月21日（水）
～3月2日（金）の内
計5回

○募集人数 先着10名

○申込締切

○申込・問合せ先 平成30年2月9日（金）
最上広域市
町村圏事務組合教育研
究センター

☎32-1888

「労働相談会の開催」

労働委員会委員が、解雇など
労使間トラブルでお悩みの方を
対象に、労働相談会を開催しま
す。

○日時 毎月第3木曜日
13時30分～

○問合せ先 山形県労働委員会

☎023-630-2793

※前日正午までにご予約下さい

新庄税務署からのお知らせ

新庄税務署の申告書作成会場は、新庄税務署2階会議室です。なお、開設期間前は、申告書作成窓口等は、設置していません。また、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用した、ご自宅での申告書作成を是非お試しください。

○開設期間 平成30年2月16日（金）～3月15日（木）

○受付時間 9時～16時（提出は17時まで） 開設時間 9時～17時

○問合せ先 新庄税務署 ☎22-5111

※駐車場はございますが、大変混み合いますので、お待ちいただくことがあります。

※土・日は開設していません。

※会場では、「手引き」や「パソコン」を利用して、ご自身で申告書などの書類を作成していただいております。

山形県からのお知らせ

1月19日(金)から2月4日(日)は、「雪害事故防止週間」です

雪による事故被害の原因で最も多いのは、自宅など建物の屋根の雪下ろし作業中の事故です。特に、高齢者の方が事故に遭うケースが多くなっています。

次のポイントに注意して、雪下ろし作業は安全に行いましょう。

～安全な雪下ろし作業『7つのポイント』～

- ①作業は2人以上で！
(やむを得ず一人の時は携帯電話を携帯して)
- ②服装は濡れないもの汗をかきすぎないもの
(防水・防汗)
- ③はしごはしっかり固定！
(足元も先端も。角度は75度に)
- ④高所作業(2m以上)では命綱は必須！
- ⑤道具はスキルに合わせて。メンテもしっかり！
- ⑥気温が高い時は屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦体調管理は万全に
(準備運動で体を温める。早めの水分補給)



▲安全な雪下ろし作業例

【山形県HP】

山形県総合的な雪対策

検索

健康カレンダー(1月分)

日程	内容	場所	時間
9日	母親教室・母子手帳交付	保健センター	13:30～
12日	1歳6か月健診 平成28年 5月～7月生	保健センター	13:00～
	3歳児健診 平成26年 5月～7月生		
	フッ素塗布(無料) 平成26年 8月～10月生		
26日	3・4ヶ月健診 平成29年 9・10月生	保健センター	13:00～
	9・10ヶ月健診 平成29年 3・4月生		
31日	人間ドック	最上検診センター	7:00～

冬の労災をなくそう運動

12月15日(金)～平成30年2月15日(木)

冬は、凍結や積雪による転倒、墜落、交通事故といった労働災害が多発します。冬季特有の災害を減少させるため、監督署では「冬の労災をなくそう運動」を展開中です。「踏み出す前にひと呼吸 リスクを確認 転倒防止」をスローガンに、事務所内の滑りやすい個所に表示を行う「見える化」、滑りにくい履物の着用等の取組みを呼び掛けています。

新庄労働基準監督署 ☎22-0227

特定(産業別)最低賃金が改正

- ▶一般産業用機械・装置等製造業 時間額 816円
- ▶電気機械器具等製造業 同 800円
- ▶自動車・同附属品製造業 同 815円
- ▶自動車整備業 同 819円

効力発生日 平成29年12月25日

問合せ先 山形労働局賃金室 ☎023-624-8224

あけましておめでとうございます。今年も広報「とぎわ」をよろしく願います。

先月は、戸沢保育所の竣工式の取材に行ってきました。そこで取材と同時に戸沢保育所の中を案内してもらったのですが、斬新な外装と機能的な内装で、戸沢村幼児教育の新たなシンボルとして生まれ変わった保育所に驚きっぱなしでした。この保育所で生活できる園児たちが羨ましいです・・・。(笑)

さて、今月からまた新たな1年が始まります。この広報紙をご覧になっている皆さんにとって、今年一年が素敵な一年となりますように。

編集者の
コラム Vo.69

お誕生日おめでとう!!

満一歳児 (12.1月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ってほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になる子どもさんを紹介します。

今月は、12, 1月に満一歳を迎えた子ども達です。

- (①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)



い ち か
高橋依千華ちゃん

12月6日
生まれ



- ①高橋 聖秀さん・寿恵さん
②神田
③健康で元気なスポーツ女子になってね!

しゅうま
加藤 柊真くん

12月7日
生まれ



- ①加藤 貴洋さん・文さん
②向名高
③元気いっぱい、スクスク育ってください。

こはる
堀米 小春ちゃん

12月26日
生まれ



- ①堀米 伸也さん・綾さん
②向名高
③これからいっぱい一緒にお出掛けしようね!!

じん
甲州 仁くん

12月29日
生まれ



- ①甲州 博和さん・優理亜さん
②十二沢
③笑顔を絶やさず育ってね!

けいと
土田 景登くん

1月4日
生まれ



- ①土田 卓真さん・智加さん
②野口
③1歳おめでとう♡たくさん食べてたくさん遊ぼうね!

村の人口と世帯 (11月末現在)

4,713人(−18人)〈男2,269人(−9人)、女2,444人(−9)〉1,622世帯(+1世帯) ※()内の数値は、10月末との比較



表紙のことば

表紙は、古口保育所でのなし団子づくりの様子です。園児たちは、餅つきや団子づくりを行った後、団子木に丁寧に飾り付けをしていました。こうした伝統行事は、これからも大切にしていきたいものですね。

編集・発行

広報とざわNO.554

発行日 平成30年1月1日

編集・発行 戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270

TEL 0233-72-2111

FAX 0233-72-2116

URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>
(パソコン及び携帯共通)

E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド